

(I) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	35,457	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,867	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4時間36分	時間

(Ⅱ) 生産活動				
会計期間（ 4月～ 3月）				
前々々年度（ 令和4年度）				
生産活動収入から経費を除いた額	20,252,785	円	利用者に支払った賃金総額	29,644,069
				円
			収支	▲ 9,391,284
				円
前々年度（ 令和5年度）				
生産活動収入から経費を除いた額	21,229,876	円	利用者に支払った賃金総額	32,520,236
				円
			収支	▲ 11,290,360
				円
前年度（ 令和6年度）				
生産活動収入から経費を除いた額	39,726,234	円	利用者に支払った賃金総額	35,189,304
				円
			収支	4,536,930
				円

(Ⅲ) 多様な働き方		
前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒	

(Ⅳ) 支援力向上			
前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）			
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			
◎研修計画を策定している ☒			
◎外部研修、もしくは内部研修を 1回以上実施している。 ☒			
※研修名 福祉サービス苦情解決セミナー			
研修講師 弁護士 外岡潤先生			
実施日・受講者数 3月 7日 1人			
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
◎研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している ☐			
※研修、学会等名			
実施日 月 日			
※学会誌等名			
掲載日 月 日			
発表テーマ			
③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☐			
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒			
※先進的事業者名 株式会社シーエスラボ			
実施日/参加者数 11月 16日 1人			
※他の事業所名			
実施日/参加者数 月 日 人			
④販路拡大の商談会等への参加			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上 参加している。 ☒			
※商談会等名 光の里まつり			
主催者名 社会福祉法人 光の里			
日時 R6 11月 16日			
内容 栽培、収穫したネギ、なすを販売			
⑤職員の人事評価制度			
◎職員の人事評価制度を整備している ☒			
◎当該人事評価制度を周知している ☒			
人事評価制度の制定日 R7年 3月 10日			
人事評価制度の対象職員数 4名			
うち昇給・昇格を行った者 4名			
当該人事評価制度の周知方法 職員会議での発表			
⑥ピアサポーターの配置			
◎ピアサポーターを配置している ☐			
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」 を受講している ☐			
※配置期間 月 日～ 月 日			
就業時間			
職務内容			
⑦第三者評価			
◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている ☒			
※評価を受けた日 R6 3月 20日			
第三者評価機関 社会保険労務士さいとう事務所			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている ☐			
※認証を受けた日 月 日			
規格等の内容			

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。	☐	(VI) 経営改善計画
※受理日 年 月 日		

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。